



平成 22 年 7 月 28 日

国土交通省海事局

(株) 商船三井が運航する大型原油タンカーのホルムズ海峡での爆発事故について

(株) 商船三井が運航する大型原油タンカーが、アラブ首長国連邦から日本向け航行中、ホルムズ海峡において爆発事故が発生した、との報告が(株) 商船三井から国土交通省になされましたのでお知らせします。

事故の概要は以下のとおりです。

事故発生船舶：	大型原油タンカー「M. STAR」(船籍：マーシャルアイランド) 総トン数 16 万トン
船舶運航会社：	(株) 商船三井
乗組員：	31 名 (フィリピン人 16 名、インド人 15 名)
積荷：	原油 27 万トン
事故発生日時：	日本時間 7 月 28 日午前 5 時半ころ (現地時間 7 月 28 日午前 0 時半ころ)
事故発生海域：	ホルムズ海峡西方海域 (オマーン領海内)
概要：	ダスアイランド港 (アラブ首長国連邦) から千葉港向けに原油を満載して航行中、船体後部右舷側の救命艇設置部付近で爆発が発生し、船体に損傷を受けた。負傷者 1 名が発生。 積荷の原油の漏洩は発生していない。 本船は、自力航行可能であり、損傷状況の確認・原因究明等のため現在フジヤイラ港 (アラブ首長国連邦) に向けて航行中。 (株)商船三井では、爆発の発生した箇所は、一般に積荷の原油による爆発性の気体が滞留する場所ではなく、原油の輸送に起因する爆発の可能性は低く、また、爆発の直前に乗組員が水平線上に光を目撃していることから、外部からの攻撃の疑いがあるとしている。 なお、同海域ではこれまで海賊事案は発生していない。

問合せ先：国土交通省海事局

(代表) 03-5253-8111

総務課 (直通) 03-5253-8616

課長補佐 山内 (内線 43-263)

係長 下田 (内線 43-264)

安全環境政策課 (直通) 03-5253-8631

専門官 大西 (内線 43-533)

専門官 青野 (内線 43-543)